



木祖村
イメージキャラクター
“源流の源気くん”

広
報

まへ

2019. 4

平成31年4月4日発行 No.353



主な内容

平成31年度 木祖村施政方針	2~6P
副村長就任のごあいさつ	
教育長2期目就任のごあいさつ	7P
平成31年度 木祖村の当初予算	8~10P
村内での創業を支援します	14P
源気くん型地域産業活性化事業を募集します	15P
やぶはら高原イベント実行委員会からのお知らせ	18~19P
平成31年度の国民年金保険料額について	
統一地方選挙のお知らせ	25P
税の窓口	29P

講演会

3月7日(木)、8日(金)に、「つながる喜び・つなげる喜び」と題して、ご近所福祉クリエイター 酒井保先生の講演がありました。健康長寿の秘訣は、社会参加すること、つながりをもつことが一番と教えていただきました。村では今後もこの活動を推進していくため、この秋に酒井先生の講演を予定しています。ぜひご近所お誘いあわせの上、ご参加ください。

平成31年度

木祖村施政方針

平成31年度は、木祖村第5次総合計画の2年目として、6つの基本理念の着実なる推進と、源流の里木祖村の更なる飛躍に向けた「木祖村まち・ひと・しごと創生総合戦略」の最終年度として確実なる政策推進に特に重点を置く予算としております。

「笑顔あふれる元気な源流の里 木祖村」をつくるため基本的な方針、主要な施策、所信等を申し上げます。

基本姿勢

- ①木祖村第5次総合計画の基本理念「笑顔あふれる源流の里木祖村」のために「源流の里」を支える人づくり、暮らしを支える仕事づくり、「源流の里」としての魅力向上、一人ひとりが生きがいを持って暮らせる基盤づくり、安心安全の地域づくり、持続できる行政サービスの構築の6つの基本理念を柱とします。
- ②木祖村「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の4つの基本方針を仕上げの年として推進をします。
- ③財政健全化を推し進めながら、国や県における補助施策や制度を積極的に取り入れ活用をしていきます。
- ④連合自治会からの要望や行政懇談会における意見等を踏まえ、必要な事業について推進を図ります。
- ⑤村民の皆さんの安全安心な暮らしを最優先に考え、必要な施策をハード・ソフト両面から強く推し進めます。

まち・ひと・しごと創生総合戦略

(1) 「しごと」づくり

《村の地場産業並びに観光業商工業を活性化し

若者が村内で働ける場所の確保を目指します》

- ・村内事業者への経済対策として実施している木造住宅新築等補助及び安心エコ住宅リフォーム補助を継続して実施します。
- ・源気くん型プレミアム商品券事業について、本年度に引き続き商工振興のために実施します。
- ・木曾ペインティングス事業「夜明けの家」の実施により、町並みの活性化と空き家の利活用の促進を図ります。
- ・源気くん型地域産業活性化事業を平成31年度も継続します。村内の豊富な地域資源や技術を活用した新商品の開発など、新たな事業展開や優れた技術の担い手育成を促進します。
- ・創業支援の一環として『木曾川源流の里きそむら創業支援事業』を継続し、夢を持って起業、創業を考えている村民を対象に初期投資の支援をします。

- 村内商工業振興のための商工産業振興資金利子補給及び保証料補給についても継続して実施します。
- 『ふるさと納税寄付事業』は返礼品に木祖村の特産品等を活用し、少しでも村内経済が回るようにします。
- 地域ブランド認証制度を継続し、販売力の向上等を目的に、更なるブランド商品の開発に努めます。
- こだまの森テニスコート夜間照明設備設置工事、シャワー室改修工事、遊具改修工事を実施し、交流人口の更なる増加を図ります。
- 観光産業の更なる推進、充実を図るため、(一社)木祖村観光協会への強化を図ります。
- 駅前公衆トイレについて、インバウンドに対応した改修工事を新規に実施します。また、老朽化が目立つようになった公共サイン(看板)についても改修事業を実施します。
- 景観形成アクションプランに基づき、国道19号沿い、大原斜面、別荘地等の危険木や景観支障木の伐採をし、良好な景観維持の実現に向け引き続き取り組みます。
- 雇用対策として公共施設周辺環境整備事業及び緩衝帯整備事業を継続します。
- 障がい者の地域生活支援事業として、低水準となっている障がい者雇用の促進と所得の向上を図るため、清掃業務委託を継続実施します。
- 生産と加工、販売の一体化や地域資源を活用した新たな産業の創出を促進するために、引き続き県営中山間地域総合整備事業により加工施設整備を推進します。
- 農業・農村地域としての体質強化のため、これまで実施してきた畜産担い手確保育成事業及び集落営農組織木祖村農業生産組合「ファーム木祖」の支援に継続して取り組みます。
- 農業用施設の機能向上を図るため、県営中山間地域総合整備事業により農業用排水施設整備及び農道整備を引き続き実施します。
- 木曽牛のブランド化を推進するため『和牛繁殖雌牛導入補助金』を継続し、引き続き畜産農家への支援をします。
- 繁殖雌牛自家保留及びET産子導入保留補助金、また、乳用牛優良雌判別受精卵導入補助金を継続し更なるブランド化推進を目指します。
- 森林、林業再生のための路網整備、搬出間伐等の森林整備について民国連携を踏まえて推進します。

(2) 新しい人の流れ

《移住施策を推進し、木祖村への定住を希望する人のニーズに合った 施策、住環境を整備し、移住人口を増やすことを目指します》

- イベント実行委員会が行う三大イベントの一つであるマラソン大会が、昨年は中止になりましたが3年ぶりに開催します。地域の活性化に欠かせないこのイベントを、従来の5km、10kmに加え新たにハーフ、3kmを新設し「やぶはら高原はくさいマラソン大会」を実施します。
- 木曽川上下流事業については、年間100件以上の事業を展開しており日進市、名古屋

市、一宮市の他、知多半島方面との交流は官民間わず盛んになってきています。名古屋総合拠点施設の木祖村アンテナショップ「源気屋桜山店」は上下流交流事業の拠点施設です。更なる経済交流につながるよう観光協会と連携し、引き続き事業の推進を図ります。

- 川や湖面を活用した振興策として信州釣一リズム推進事業と連携した川等活用振興事業を継続します。
- こだまの森、水木沢、鳥居峠、味噌川ダム、縁結神社、スキー場等、四季型観光資源について、様々な情報伝達媒体を活用してこれらの情報発信を観光協会と連携し、積極的に進めます。
- 移住定住を促進するため、移住ツアーの開催及び広域連携による移住交流事業を推進します。
- 名古屋総合拠点施設を中核にしたI・J・Uターン（移住対策）事業推進のため、移住者への奨励金と移住後の水道料金を1年間補助する『移住定住促進事業』を引き続き実施します。
- 移住定住を促進するための農業インターンシップ事業及び東京農業大学との包括連携事業を推進し、若者が木祖村に目を向けてもらえるよう施策を進めます。
- 昨年に引き続き三角土場用地へ移住者用単身村営住宅を建設し、定住対策の推進を図ります。
- 空き家対策について、空き家バンクの充実を図るとともに空き家改修補助、空き家活用補助、老朽空き家解体補助を引き続き実施します。また、空き家の状況を定期的に確認する空き家状況確認事業を継続実施し空き家対策の更なる推進を図ります。
- 観光施設利用者に対する合宿補助を新設し、誘客の拡大を図ります。
- やぶはら高原スキー場の現状を踏まえ、今後のあり方について協議会を設けて具体的検討に入ります。

(3) 若い世代の結婚・出産・子育て

《子どもが健やかに育つ環境を整え、

若い世代が安心して暮らし子育てができる環境を目指します》

- 結婚支援策として「縁結び事業」は、結婚祝金制度、村内で実施される婚活支援イベント等への支援、新婚世代に対して住宅費用の補助を行う『結婚新生活支援事業』を継続しカップルの誕生に努めます。
- 母乳相談事業、男性への風疹抗体価検査及び予防接種を新規事業として実施します。
- 妊娠から出産・子育てに一貫した支援を推進するため、子育て支援ヘルパー事業や産後ケア事業、プレママサポート事業を継続実施し、小児や高齢者のインフルエンザ予防接種補助金、新生児聴覚検査助成、専門家による各種相談事業も継続実施します。
- 新規事業として、3～5歳児の保育料無償化を実施します。
- 保育所にエアコンを設置し、FRPの遊具のリフレッシュ工事を実施します。また、完全給食事業、おじいちゃん先生事業を継続実施します。
- 若年期からの胃がん予防のため、中学生へのピロリ菌検査を継続実施します。
- 2020年度から5か年の新たな健康福祉計画の策定に着手します。

- 子育て世帯や低所得者層への下支え事業として、国の補助を受けプレミアム付商品券の発行をします。
- 学校空調設備設置事業について、平成30年度分で国の補助対象事業とならなかった学習室、保健室について、補助事業と同時に発注を行い、村単独で設置する事業として実施します。
- 小中学校における子育て支援策として、これまで実施してきた教育支援員の配置について、特に特別支援学級が1学級増える中学校については増員をします。また、中学校部活動や平和学習に資するための修学旅行への補助に加え、小学校の臨海学習や修学旅行、中学校の登山学習についても費用の一部を引き続き補助します。
- 昨年まで一部公費負担としていた学校給食用の米について、地産地消教育の推進と、保護者負担軽減のために、木祖村産米を全て公費購入することとしました。これにより、消費税率の引き上げにかかわらず給食費を据え置きとします。
- 学習ボランティアによる教育支援事業として、コミュニティスクール事業の実施を継続します。
- 放課後等不在家庭の子育て支援としての児童クラブ事業を充実させるため、開所時間を18時30分までとし、体制強化のための嘱託職員の配置を継続実施します。
- 社会教育活動として公民館とも連携し、子どもから大人まで参加を募り、昨年度実施した米作り体験事業を継続して実施します。
- 将来、木祖村への居住を希望する生徒への奨学金貸与制度として「木祖村居住希望者奨学金基金」を継続実施し、人口減少対策としての施策を推進します。
- 私立高等学校生徒奨学について平成31年度も引き続き実施し、保護者への負担軽減を図ります。
- 教育環境の充実を図るため、中学校学習室などについて照明のLED化を図ります。

(4) 地域づくり、安心な暮らし

《生活基盤整備、防災施策をはじめとし、生活弱者への支援や健康を保つための施策を推進し、全ての村民が安心して暮らせる地域づくりを目指します》

- 「住民の足」確保のためひまわり号等地域交通について継続実施します。
- 生活弱者にやさしい村づくり事業として、ひまわり号、たんぽぽ号、福祉タクシーの共通定期券を引き続き発行します。また、免許証返納者についても引き続き定期券の3年間無料サービス事業を継続します。
- 生活支援体制整備事業として生活支援コーディネーターを引き続き配置し、高齢者が地域で生活しやすいような生活支援サービスを充実させる体制づくりを推進します。さらに地域の方々の自立した生活を支えるため、介護予防事業に引き続き取り組みます。
- 健康寿命を延ばすための施策として、楽しく健康づくりができるよう、健康ポイント事業を継続実施し、検診や教室で貯まったポイントで商品券や検診無料券と引き換えが出来る様にしていきます。
- 無料重点年齢対象者のうち、女性を対象に乳がん、子宮頸がん検診を医療機関で無料受診するための個別検診クーポン券の発行を継続します。

- 在宅で生活していて常時おむつ等を必要とする方への「おむつ等購入補助」を、要介護1以上の方に拡大し実施します。
- 開村130周年記念事業のオープニングとして、健康福祉のつどい事業他関係経費を計上します。
- 木祖村福祉施設建設のための監理委託費及び建築工事費を計上し、債務負担行為により進めてまいります。
- 木曾広域CATV事業について、平成31年度は小木曾、菅地区のケーブル網の光化（FTTH化）の整備を実施します。
- 初年度登録から22年経過した3分団消防ポンプ積載車の更新を実施します。
- 防災減災対策として、自治会用防災倉庫への防災備品の購入補助について継続実施します。
- 平成27年度に実施した小河川現況調査に基づき、小河川防災対策工事を引き続き実施します。
- 防災対策として大平あやめ池の改修を関係者と協議し、県営事業として引き続き実施します。
- 村道菅線舗装修繕工事及び村道岩岳線道路改良工事を実施します。
- 安全施設を確保するための橋梁長寿命化事業として倉箆橋、栃ノ木橋、塩沢峠橋の橋梁詳細調査設計を国の交付金事業を導入し実施します。
- 統合簡水事業により藪原地区の送水管、菅地区の配水管の布設替工事及び浄水場の地質調査、詳細設計を国の補助事業を導入して継続実施します。

（5）行財政運営の健全化

- 固定資産台帳管理及び財務諸表作成システムの整備を推進します。
- 150㎡以上の築5年以上の公共施設について、公共施設個別施設計画策定業務を昨年に引き続き実施します。
- 木祖村まち・ひと・しごと創生総合戦略の総括と、第2次分（2020年～2024年）の総合戦略を策定いたします。

（6）国・県の工事関係

- 国道19号線雨量交通規制区間の解除に向けて国へ力強く要望をしていきます。
- 国道19号藪原交差点の改良について1日も早い完成を目指し引き続き要望をしていきます。
- 治山関係については、藪沢、鳥居峠等が計画され、国有林では小ワサビ沢、センミ沢、羽黒沢等が計画されています。
- 砂防関係として杣沢砂防堰堤工事が平成30年度の繰越事業として施工されます。また青木沢についての計画調査が予定されています。
- 急傾斜地崩壊対策事業として見山地区において平成31年度工事として継続します。
- 県道奈川木祖線について、しらかば平別荘地管理棟奥及び押出付近において平成31年度事業として施工予定です。

❖ 副村長就任のごあいさつ

奥原 秀一



このたび、唐澤村長からのご指名と木祖村議会の皆様から同意をいただき、この4月1日より副村長に就任しました 奥原 秀一（おくはら しゅういち）でございます。就任に当たり一言ごあいさつを申し上げます。

私の知る限りでは、木祖村では、役場外から副村長（助役）が選任されるのは半世紀以上なかったことであり、長野県職員として29年間の行政経験はあるものの、地方自治の根幹である村行政に初めて携わらせていただくことに身の引き締まる思いです。

この4月から、11区五反田橋近くの生家に戻り、一生懸命村のことを勉強し、少しでも早く村民の皆様のお役に立てるよう精一杯努めてまいります。

地方創生が叫ばれる中、唐澤村長は、「笑顔あふれる源流の里木祖村」をキーワードに村づくりを進めておられます。

これを実現していくためには、①若者の地元への定着や移住交流人口の増加による人口減の防止、②働き場所の確保や生活基盤の整備などによる現役世代の満足度の向上、③安心して子どもを産み育てるための子育て支援策の充実、などに私を含め職員が一丸となって取り組んでいくことが重要であると考えます。

子どもからお年寄りまで、村民の皆様が安心して笑顔で暮らせる村づくりを目指す唐澤村長の政策を推進するため、与えられた任期の間、村長を全力で支えてまいります所存です。

もとより微力ではありますが、誠心誠意職務に当たってまいりますので、皆様から一層のご指導ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

❖ 教育長2期目就任のごあいさつ

青木 信一



先の3月会議で議員の皆様からの同意をいただき、2期目の教育長職を引き受けることとなりました。改めて身の引き締まる思いです。思い返せば3年前、学校現場のみしかわからない私が、五里霧中、暗中模索といった状況で歩んできた1期目の3年間でありました。周囲の方々の励ましや、お陰をもちまして何とか任期を全うすることができたことにこの場をお借りして感謝申し上げます。この間、自分なりに教育現場を行政サイドから見つめる視点を培えたことが、何より大きな経験となったこの3年間となりました。2期目には、そうした経験を生かしながら誠心誠意努力していく所存です。

ともすると、教育というと学校のみ直結して考えてしまいがちですが、本来、教育は決して、学校だけ、子ども達のためのものだけではなく、全村民が当事者です。何歳になっても自分の目的を持って学んでいくことが、教育の本質だと思います。その上で、子ども達には、学校教育という場が用意されていると捉え、学校教育という役割をより明確にすることができます。

村長がコンセプトとしている「子どもは村の宝物」についてですが、これは、村民一人ひとりがお互いに知恵を出し合い、子ども達のために各自にできることは何かを考えることに他なりません。そういう意味で、地域住民の参加で成り立つコミュニティスクールの活動や、学習支援ボランティアとして村民の皆さんにも、積極的に学校現場にかかわっていただける機会はたくさんありますので、是非ご協力をお願いいたします。そして、少しでも学校の教育条件や環境を整え、子ども達が自分の人生を切り拓いていく力を身につけ、自分の翼で未来に羽ばたく姿を皆さんと喜び合える営みこそが、学校教育の目標と考えています。

学校教育を核としたつながりで、家庭教育や社会教育を含めた教育全体に目を向けていくことを大切に考えながら、皆様と共に教育について知恵を絞り合いたいと思いますので、ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

平成31年度 木祖村の予算

平成31年度の木祖村当初予算が木祖村議会 3月会議で可決されました。

平成31年度木祖村一般会計及び特別会計の歳入歳出予算の合計額は38億6,531万円となり、予算規模としては前年度と比較し0.1%（333万円）の増加となり、ここ数年では最高の当初予算額となりました。

平成31年度の当初予算は平成27年度に策定した『木祖村まち・ひと・しごと創生総合戦略』の最終年度として、確実な政策推進に特に重点を置く予算内容となっています。

各会計の状況について、一般会計は福祉施設建設や加工施設機械器具等備品購入が増加した一方、道路橋梁費や2ヶ年事業となった木曽広域ケーブルテレビ光化促進事業負担金等の減少により平成30年度と比較して0.4%（1,118万円）の減額となりました。

国民健康保険特別会計は医療費の減少などにより5.0%（1,750万円）の減少となりました。

後期高齢者医療制度特別会計は後期高齢者医療広域連合納付金の増加などにより3.7%（152万円）の増加となりました。

村営水道特別会計は総合簡易水道施設整備費等の増加により0.7%（93万円）の増加となりました。

農業集落排水事業特別会計は、施設管理費や浄化槽設置工事の増加により2.9%（271万円）の増加となりました。

公共下水道事業特別会計は下水道長寿命化工事の増加により18.6%（2,686万円）の増加となりました。

平成31年度予算規模

※端数処理により合計等が合わない場合があります。

会計区分		平成31年度	平成30年度	増 減
一般会計		30億9,575万円	31億 693万円	△1,118万円
特別 会計	国民健康保険	3億3,342万円	3億5,093万円	△1,751万円
	後期高齢者医療制度	4,310万円	4,158万円	152万円
	村営水道	1億2,493万円	1億2,400万円	93万円
	農業集落排水事業	9,719万円	9,448万円	271万円
	公共下水道事業	1億7,092万円	1億4,406万円	2,686万円
合計		38億6,531万円	38億6,198万円	333万円

今年度の予算は…

※スペースの都合上、主な事業のみ掲載します。

『地方創生』の推進に重点を置きました

【基本分野1】「しごと」づくり

新規事業

- 木曽ペインティングス事業「夜明けの家」 175万円
- プレミアム付商品券発行事業（国庫補助事業分） 331万円、（村単事業分） 775万円
- こだまの森施設整備事業
 - シャワー棟改修 2,038万円、テニスコート照明設備 1,551万円
 - インバウンドに対応した駅前公衆トイレ改修工事 446万円
 - 公共サイン（看板）改修事業 179万円
 - 観光施設利用者に対する合宿補助 90万円

【基本分野1】「しごと」づくり

継続事業

加工施設整備、運営指導、商品製造支援 4,149万円、畜産施設改良事業補助金 149万円
農業担い手確保育成事業（就農支援） 60万円
商工業活性化のための補助事業
木曽川源流の里さそむら創業支援補助金 200万円
源気くん型地域産業活性化補助金 600万円
木造住宅新築等補助金 150万円、安心エコ住宅リフォーム補助金 100万円
（一社）木祖村観光協会交付金 2,018万円

【基本分野2】新しい人の流れ

新規事業

観光施設利用者に対する合宿補助 90万円（再掲）
木曽郡合同インターンシップ受入事業負担金 8万円

継続事業

移住者用村営住宅建設事業 4,998万円、移住定住を促進するための事業 233万円
空き家対策のための事業
空き家活用補助金 20万円、空き家改修補助金 100万円、老朽空き家解体補助金 250万円
農業インターンシップ事業 33万円、イベント実行委員会交付金 350万円
名古屋総合拠点施設事業（木祖村アンテナショップ運営費） 1,112万円

【基本分野3】若い世代の結婚・出産・子育て

新規事業

保育所施設整備事業
エアコン設置工事 235万円、遊具リフレッシュ工事 130万円
産後ケア事業 67万円、母乳相談事業 15万円

継続事業

保育所における子育て支援策
おじいちゃん先生の配置事業 59万円、保育料第3子無料化（影響額） 243万円
チャイルドシート・ベビーカー購入補助 36万円
小中学校空調設備設置事業（小学校349万円、中学校380万円）
小学校教育支援員配置（外国語指導助手、特別教育支援員） 729万円
中学校教育支援員配置（外国語指導助手、特別教育支援員、数語等専任教員） 997万円
学校給食における木祖村産米の購入 109万円

【基本分野4】地域づくり、安心な暮らし

新規事業

福祉施設建設事業 21,965万円、健康福祉計画策定支援事業 80万円
紙おむつ類の購入補助（対象者拡充） 120万円
林道橋梁施設個別計画作成事業 421万円
村道岩岳線道路改良工事 2,280万円

継続事業

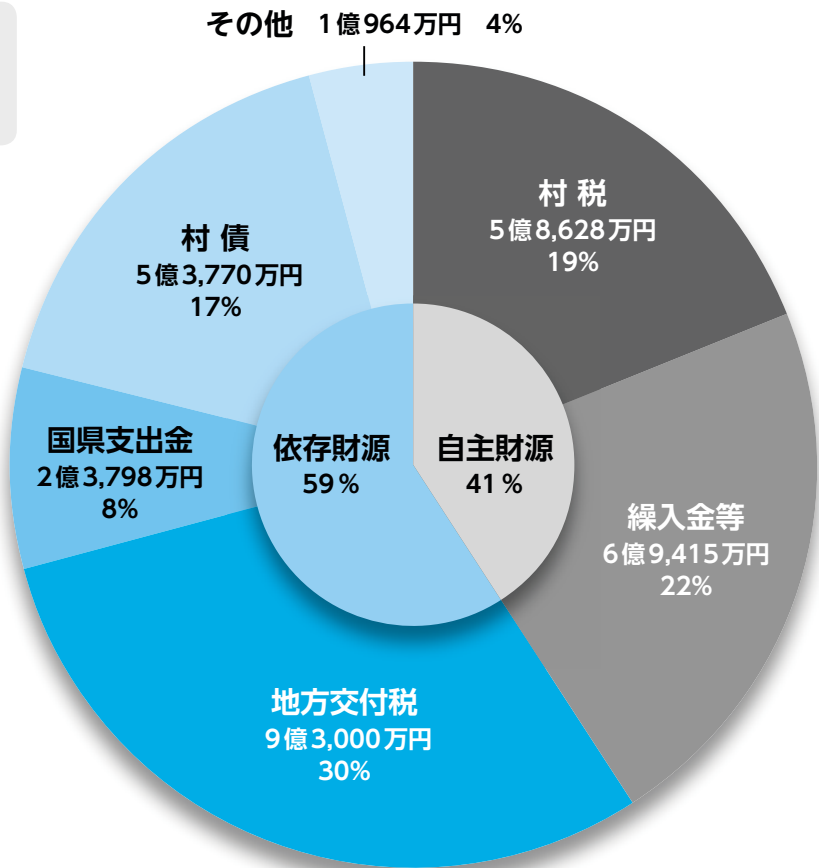
地域振興バスの運行（ひまわり号、たんぽぽ号、園児バス） 2,837万円
介護予防事業 485万円、健康ポイント事業 203万円、
小河川防災対策整備事業 583万円、橋梁長寿命化事業 2,210万円

平成31年度 一般会計当初予算の内訳

〈一般会計歳入歳出総額〉
30億9,575万円

一般会計歳入

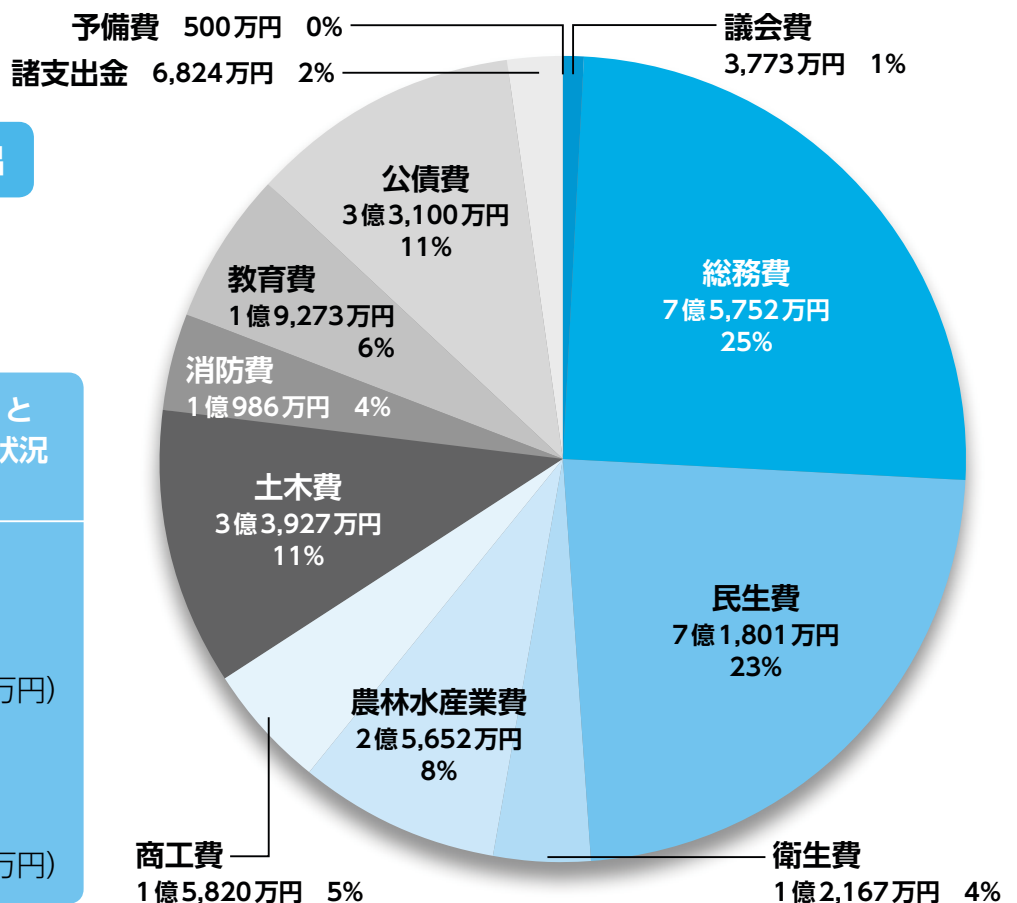
- 〈依存財源〉
国や県から交付されるお金
- 〈自主財源〉
村が自ら確保できるお金



一般会計歳出

村の地方債（借金）と
 基金（貯金）残高の状況
 (H30年度末見込)

- ◆ 地方債残高
26億4,738万円
(村民一人当たり
…91万円)
- ◆ 基金残高
17億6,355万円
(村民一人当たり
…61万円)



平成31年度 木祖村消防団任命式

4月2日(火)、平成31年度木祖村消防団任命式が社会体育館で挙行政され、御来賓多数ご列席のもと、盛大かつ厳粛に執り行われました。

永年消防活動にご活躍された前分団長日下部良卓さん、高柳英幸さん、栗屋真介さん、澤頭正道さんらが退団されました。

また、各分団役員をはじめ新入団員にもそれぞれ辞令が交付されました。

人口が減少する中ですが、新たに6名の基本団員と3名の機能別消防団員が入団し、新入団員を代表して、岩原光さんから力強い新入団員宣誓をいただきました。

これから、様々な訓練を重ね益々活躍されることを心から期待しております。

任命式終了後は、春季訓練が行われ、平成31年度木祖村消防団の活動がスタートしました。

【平成31年度役員体制】

○本 部

団 長 湯 川 壮 公
副 団 長 西 野 寛 樹
副 団 長 上 村 憲 一 郎
副 団 長 伊 倉 博 志
副 団 長 笹 川 政 義
本 部 長 山 路 俊 仁

○第一分団

分 団 長 山 路 卓
副分団長 奥 谷 文 威
本部部長 青 木 誠 太 郎
指揮部長 奥 谷 渚

○第二分団

分 団 長 岩 原 達 也
副分団長 藤 澤 優 樹
本部部長 川 口 直 秀
指揮部長 岩 原 尚

○第三分団

分 団 長 奥 原 佑 介
副分団長 安 原 文 祥
本部部長 田 上 陽 一
指揮部長 東 幸 治

○第四分団

分 団 長 奥 原 一 史
副分団長 永 島 哲 也
本部部長 原 浩 徳
指揮部長 野 中 裕 朗

○機動隊

隊 長 篠 原 康 伸
副 隊 長 岩 原 清 剛
本部部長 坪 井 祐
指揮部長 秋 山 孝 博

○喇叭隊

隊 長 水 本 幸 治
副 隊 長 栗 屋 圭 介
本部部長 細 野 雅 志

【新入団員】

第二分団 岩 原 光
第二分団 林 大 聖
第三分団 青 木 佑 太 朗
第四分団 奥 原 文 流
喇叭隊 安 原 悠 矢

【転入団員】

第四分団 松 葉 秀 周

【機能別消防団員】

第二分団 高 柳 英 幸
第四分団 栗 屋 真 介
機 動 隊 日 下 部 良 卓

【分団長以上退団者】

日下部 良 卓 (前分団長)
(23年)
高 柳 英 幸 (前分団長)
(22年)
栗 屋 真 介 (前分団長)
(22年)
澤 頭 正 道 (前分団長)
(21年)



木祖村観光大使&恋愛カウンセラー
伊藤一生の恋愛コラム

5回目となります恋愛カウンセラーの伊藤さんによるコラム、今回は相手に好感や安心感をもってもらい、信頼関係を築く会話のテクニックです。

今回は「バックトラッキング」です。

バックトラッキングとは、相手が言った言葉をそのまま言い返すことです。ビジネスの技法などで良く紹介されているので聞いたことがあるかもしれませんね。これ、実はセミナーや本によってはオウム返しのように言えと言われていますが、

「今日、残業で大変で…。」

「残業で大変だったんだー。」

「そう、上司が無茶なこと言ってきて。」

「上司が無茶なこと言ってきたんだー」

「……」

その通りのまま実践するとこうなりかねませんので注意が必要です。この場合ですと、

「今日、残業で大変で…。」

「今日、残業だったの？大変だね。」

「そう、上司が無茶なこと言ってきて。」

「そうなんだ。どんなこと言われたの？」

こっちの方がいいですね。

事実を返すのも聞いていますよというアピールになりますが、相手の話の【感情】を返してあげることの方が重要だと思います。相手の感情が「愚痴を聞いて欲しい」だったら、それを受け入れて返す。時には話しやすいように会話の糸口を広げるなど、話し方や聞き方にも色々なコツがあります。

ただ、技法全てに共通して言えることですが、一番は相手の身になって相手のことを気にかける。これが大事です。これがあればどの技も効果がぐんと増しますよ。

Vol.05
すぐに会話上手になれるテクニック

恋愛カウンセラーへのお悩み相談

相談内容

40代独身女子です。出会った相手と食事に行って、終わった後に次のデートに誘うにはどうしたらいいのでしょうか？

回答

一度解散した後だと誘いづらくなってしまいますよね。

「会社の同僚から食事会の場所を相談されて…オススメの店を教えてください」から普段行く食事場所などの話をしてみてください。自身が知らない店だったら「行ってみたい」と要望をお伝えすれば相手から誘っていただける可能性が高いと思います。知っている店だったら「美味しいですよ、そこ。また行きたくなくなっちゃいました。」と誘ってみるのもいいと思います。気軽な感じで誘ってみてくださいね。

また次のデートですが、出来れば食事の中盤から後半に次のデートの約束を行うことをお勧めします。食事中は楽しい雰囲気を維持したいという思いからお誘いが受け入れられる確率が上がるんですね。誘い方としては最近行ったお店の話から誘いに繋げると自然に誘えますよ。

後日、伊藤さんのアドバイスを実践した結果、次のデートの約束をすることができたとお礼のメールが届きました。今後も上手くいくことを祈っています！



伊藤 一生さん

独自の心理術を持つ恋愛カウンセラーとして、ラジオや雑誌などの出演経験多数。
現在は、いっせーと共に木祖村観光大使として村内外で活躍中。

教えて！ 恋愛カウンセラー

皆さんから伊藤さんへの質問や相談を募集しています。

「婚活イベントに参加しても

上手くいかない…」

「気になる人と仲良くなりたい」

などのお悩みがある方はメールにてご相談ください。伊藤さんが丁寧にお答えします！ご希望の方は下記QRコードよりメールをお送りください。



※QRコードを読み取るとメール作成画面になりますので、お悩みをご記入の上、送信してください。匿名での相談もOKです。

村内での創業を支援します

創業支援事業は、地域産業の振興及び活性化を図ることを目的とし、村内で創業する者に対し「木曽川源流の里きそむら創業支援金」を予算の範囲内で交付します。

◆対象年度

平成31年度

◆補助金交付対象者

- ①村内において補助金の申請年度内に創業を行う方
- ②創業の日から1年を超えない方
 - ・村税等の滞納がないこと
 - ・個人事業者は事業完了までに村内に居住し、本村の住民基本台帳に記載されていること
 - ・法人にあっては、事業完了までに村内に本店所在地とした法人登記を行うこと
 - ・村内に事業所等を設置し、又は設置しようとしていること
 - ・木祖村商工会が実施する創業相談を受け、適切な事業計画を有しているものとして、推薦を得ていること など

※開業以後、5年間申請事業を継続していただく必要があります。

◆補助金額

補助対象となる経費の4分の3以内の額とし、50万円を上限とします。

(ただし、村外者が村内に住民票を置いて1年を超えない場合、村内に新たに法人を設立して創業した場合は、補助対象経費の5分の4以内の額とし、100万円を上限とします。)

◆補助対象経費

創業日前の1年を超えない日までに要した創業に係る経費のうち次の各号に掲げるものとします。

- (1) 創業に必要な官公庁への申請書類作成等に係る経費
- (2) 店舗等の借入費
- (3) 開業に必要な設備費
- (4) マーケティング調査費
- (5) 広報費
- (6) 委託費
- (7) 商業登記費
- (8) その他村長が必要と認めた経費

◆交付の申請

補助金の交付を受けようとする者は、創業支援補助金交付申請書に次に掲げる書類を添えて、申請していただきます。

- (1) 事業計画書
- (2) 収支予算書
- (3) 創業支援補助金推薦書
- (4) 村税の納付状況を確認できる書類
- (5) 個人事業者（法人にあっては代表者）の住民基本台帳法に基づく住民票の写し
- (6) 登記事項証明書の写し（法人で既に登記を済ませている場合に限る。）
- (7) 個人事業の開廃業等届出書の写し（個人事業者で既に開業している場合に限る。）
- (8) 営業許可証の写し（許認可を必要とする業種で、既に許認可を取得している場合に限る。）
- (9) 補助対象経費の内訳を説明及び確認できる書類
- (10) その他村長が必要と認める書類

源気くん型地域産業活性化事業を募集します

源気くん型地域産業活性化事業は、村内の豊富な地域資源や技術を活用した新商品開発など新たな事業展開や古くから伝わる技術の担い手の育成促進、木祖村を牽引する事業者の育成を目的とし、予算の範囲内で補助金を交付します。

◆**対象年度** 平成31年度

◆**応募資格** ○村内に事業所を有する中小企業者、小規模事業所
○村内に事業所を有する複数の中小企業者等で構成される任意団体

◆**補助金額** ○中小企業者枠 … 対象事業費の3/4以内 (30万円以上300万円以下)
○支援組織枠 …… 対象事業費の10/10以内 (30万円以上300万円以下)

◆補助対象経費

補助対象経費の区分	主 な 内 容
謝 金	委員、講師又は調査研究員等の外部専門家の謝金 (補助対象事業者の役職員は含まない)
人 件 費	支援組織枠に限り事業を進める上での賃金、雇用保険料、労災保険料等の人件費
旅 費	委員、講師又は調査研究員等の外部専門家の旅費 (補助対象事業者の役職員は含まない)
事業経費	会場使用料、印刷製本費、資料購入費、集計・分析費、設計費(デザイン含む)、広告宣伝費(PR用パンフ作成費、販促用グッズ費、展示会出展費)、翻訳料、構築物費、機械装置費、工具器具費、外注加工費、知的財産導入費、産業財産権出願経費(国内の出願に限る)、市場調査費 ※支援組織枠については、構築物費、機械装置費、工具器具費、外注加工費、知的財産権導入費、産業財産権出願経費は制限あり。
委 託 料	調査研究・開発研究等(その事業の全てを委託するものを除く。)

◆事業計画の審査

この事業に応募された事業者の皆様を対象としまして、その年度内の予算の枠内で実施する事業者を決定していきます。事業採択基準としては次の点に留意して行われます。

- ①活用する地域資源の妥当性 ②事業化プロセスの明確化 ③市場性 ④社会性 ⑤遂行能力
○審査の方法 … 書類審査・プレゼンテーションによる選考審査会

◆**募集期間** 平成31年 4月1日(月)～5月20日(月) (期限厳守)

木祖村役場 商工観光課 ☎36-2001

平成31年度 奥木曽湖利用促進補助金交付事業

木曽三川水源地域対策基金を活用して、奥木曽湖の湖面でレガッタ、ボート、カヌー、サップ等の水上スポーツを行う村外の企業、学校等のスポーツ団体に対し、村内の宿泊施設で合宿した場合の宿泊費を補助します。



1. 補助対象者

奥木曽湖の湖面でレガッタ、ボート、カヌー、サップなどのスポーツを実施し、村内の宿泊施設等で合宿を行う団体

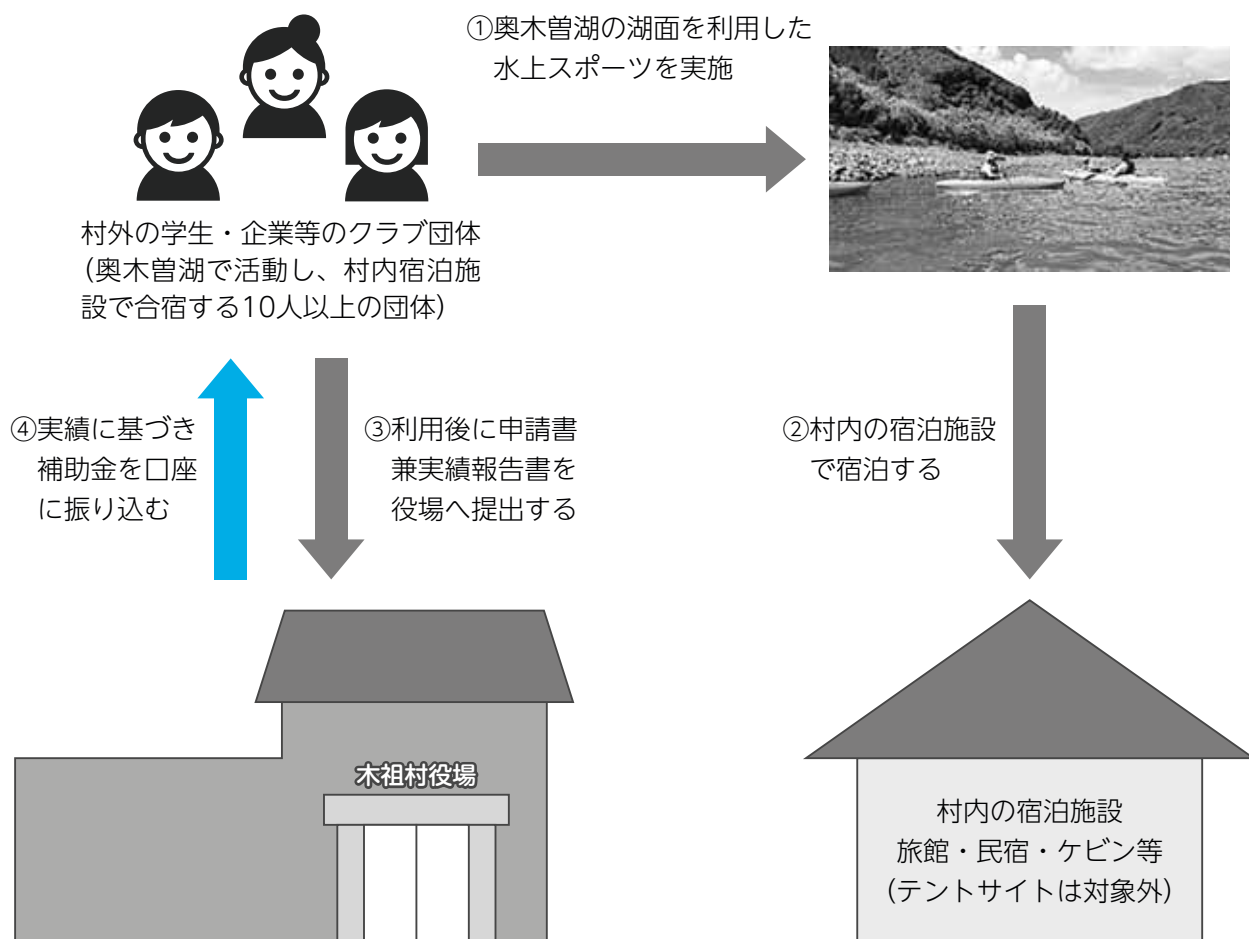
2. 補助金額

1人に対し、3千円の補助金を交付します。ただし、1団体につき10万円を限度とします。

3. 補助対象期間

木曽三川水源地域対策基金が活用できる平成31年度から3年間とします。

4. 補助金交付の流れ



こだまの森に人工芝のソサイチコートが整備されました



木祖村のグリーンシーズンのリゾート地である「やぶはら高原こだまの森」に、新たに人工芝ソサイチコートが整備されました。この人工芝コートと夜間照明は、「スポーツ振興くじ助成金」を活用して整備したもので、人工芝ソサイチコートとしては長野県内で初めてのものです。

ソサイチとは7人制サッカーのことで、今後活発に大会等が開催されることが期待される競技です。また、ソサイチコート1面にフットサルコートが2面取れるようになっており、こちらも競技人口が増加しているフットサルで多くの皆様に活用いただけるようになっております。村民の皆様もぜひご利用ください。

事業費

フットボールコート工事設計監理委託	3,456,000円
フットボールコート人工芝化工事	49,140,000円
フットボールコート照明設備設置工事	13,824,000円
計	66,420,000円

＜財源内訳＞

スポーツ振興くじ助成金（交付内示額）	49,310,000円
一般財源	17,110,000円
計	66,420,000円



私たちはスポーツ振興くじ
助成を受けています。



やぶはら高原イベント実行委員会からのお知らせ

今年度も下記のイベントを開催いたします。

今年は下記イベントを木祖村開村130周年記念事業の一環として開催いたします。

村民の皆様のご参加を心からお待ちしております。

今年度の主なイベント予定

- やぶはら高原溪流釣り大会
 - ① 一般向け溪流釣り大会 …… 6月1日(土)～2日(日)
 - ② 子ども向け釣り体験 …… 6月8日(土)

※詳細は下記をご覧ください。
- 第32回やぶはら高原はくさいマラソン大会 …… 6月30日(日)

※詳細は次のページをご覧ください。

- 第33回全国日曜画家中部日本展 …… 10月5日(土)～14日(月)

※詳細は後日改めてお知らせいたします。

やぶはら高原溪流釣り大会

① 一般向け溪流釣り大会

普段、なかなか釣りを経験する機会がない方、参加してみたいかたがでしょうか。

2日間とことん釣りを楽しんでください！

日 時：6月1日(土)～2日(日) ※2日間有効

時 間：午前7時～(受付は6時15分～)

大会区域：花の木橋～蒲沼橋下流堰堤まで ※餌釣りのみの開催です。

参 加 費：事前申込の場合 当日申込の場合

大 人 4,000円 大 人 5,000円 ※村民の方は参加費半額で

小中学生 2,000円 小中学生 2,000円 参加できます!!

※一般向け釣り大会参加者のみ大会当日午前7時～翌日終日の間、上記大会区域内で釣りが可能です。マナーを守り釣りを楽しんでください。また、木祖村開村130周年記念にちなんだ賞品もご用意しております。



② 子ども向け釣り体験

大人気イベント！

釣りを経験したことがないお子さん、川での釣りに向けて自信をつけたいお子さんなど、お待ちしております!! 竿から伝わる魚の手ごたえを楽しんでください。

日 時：6月8日(土)

時 間：午前9時半～午後2時頃(受付は9時～)

場 所：こだまの森溪流釣り場

対 象 者：小学生(1,2年生は保護者同伴とします。)

そ の 他：教育委員会と共催し、すくすく倶楽部「釣り教室」としても募集します。

参 加 費：1,500円 ※完全予約制となります。当日申込はできません。



申込期間：3月27日(水)～5月17日(金)

申込方法：往復ハガキ または、

木祖村観光協会ホームページ (<http://www.vill.kiso.nagano.jp/kankou/>) から

※すくすく倶楽部以外の方、一般釣り大会参加希望の方はこちらの方法でお申込みください。

第32回やぶはら高原はくさいマラソン大会

今年で32回目を迎える「やぶはら高原はくさいマラソン大会」が6月30日(日)に開催されます。今年は木祖村開村130周年記念大会となり、3年ぶりにハーフの部を復活させての開催となります！(従来のハーフコースは一部区間が現在も通行止めのため、日本陸上連盟公認コース外での開催となります。)現在、出場参加者を募集中です。参加申し込みは、郵便振替用紙でのエントリーは4月21日(日)まで。インターネット (<http://yabuhara-half.jp/>) からのエントリーが5月6日(月)までです。定員2000名に達し次第申し込みを締め切ります。村内の小中学生には学校を通じて改めてお知らせさせていただきますが、今大会も無料で参加できます。

エントリーはこちら



★第32回やぶはら高原はくさいマラソン大会概要

日時	2019年6月30日(日) ※雨天決行
会場	やぶはら高原こだまの森
コース	こだまの森～奥木曽湖(ダム管理棟～ふれあい館)～折り返し地点～こだまの森
受付	前日：6月29日(土) 15時～20時 当日：6月30日(日) 6時30分～8時15分
スタート	ハーフ・10km / 午前9時、5km・3km / 午前9時15分
参加費	ハーフ：4,500円、10km：4,000円 5km：2,500円、小・中・高校生：1,500円 3km 2人組：3,000円 / 3人組：3,500円 ◎村内小中学校の児童・生徒は無料で参加できます。
種目 (4種目28部門)	ハーフ・10km…男子高校生～29歳、30歳代、40歳代、50歳代、60歳以上 女子高校生～39歳、40～59歳、60歳以上 5km ……………男女別小学生、中学生、 高校生～39歳、40～59歳、60歳以上 3km ……………ファミリーの部(18歳以上(高校不可)+小学生以下) ペアの部(18歳以上のみ(ペア相手は高校可)) ※3kmの部は2名または3名でのエントリーとなります。



イベントに関する詳細は、下記までお問い合わせください。

やぶはら高原イベント実行委員会(役場商工観光課内)

TEL: 36-2766 FAX: 36-3344 Eメール: yabuhara-event@kisomura.com

藪原駅からのお知らせ

日頃より藪原駅をご利用いただき、誠にありがとうございます。

ご存じのとおり駅の業務につきましては、村民の皆様の利便性を確保するため、JRから村が委託を受けて乗車券などの販売を行っております。

村民の皆様から多くのご助力をいただいておりますが、更なるご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

乗車券のお求めはぜひ藪原駅でお願いいたします

藪原駅で切符を多くお買い求めいただければ、駅の無人化の防止につながり、また、木祖村の収入財源にもなります。皆様のご支援やご協力をよろしくお願い申し上げます。

★ 乗車券・特急券・寝台券・指定席券（JR線）は全国どこでも発売致します。
（乗車券、特急指定席券は乗車日の1ヶ月前から）

★ 継続される通勤・通学定期券は2週間前から購入できます。

★ 「青空フリーパス」（名古屋方面）などのお得な切符も販売しております。

※土曜・休日及び年末年始（12月30日～1月3日）の間、指定の区間内で一日利用できるフリーパスです。詳しくは窓口へ直接お問い合わせいただくか、JR東海のホームページ（<http://railway.jr-central.co.jp/tickets/aozora-free-holiday/>）をご覧ください。

★ 藪原駅以外の駅からの乗車券もご購入いただけます。

★ その他切符に関して何かございましたら、お気軽に藪原駅へご連絡ください。

※ 3月15日(金)をもって「特急あずさ」回数券の発売は終了しました。

3月16日より時刻が改正されました

上り（中津川行き） 11：26 発（1番線） → 11：33 発（1番線）

上り（木曽福島行き） 23：05 発（1番線） → 23：17 発（1番線）

詳細は ★ 村内新聞折り込みによる時刻表
★ 木祖村観光協会ホームページ
★ JR東海ホームページ などでご確認ください。

木祖村観光協会
ホームページ
（時刻表）



※ご利用の際は、お間違えの無いよう事前にご確認願います。

藪原駅営業時間

午前7：10～午後3：50（年中無休）

※11：40～12：40は駅員不在となります。

3月16日(土)より駅員不在時間が変更となりました。

お問い合わせ

■ 藪原駅 36-2044
■ (一社)木祖村観光協会 36-2543
■ 木祖村役場 商工観光課 36-2001

ひまわり号 及び たんぽぽ号 「学生用定期乗車券」販売しています！

年間20,000円のご負担で、全てのひまわり号（冬期間の観光路線を含む）及びたんぽぽ号に乗車できる学生用定期券について、平成31年度分も下記のとおり販売しています。

これまでご利用いただいた学生の保護者の皆様からは、「毎日の送迎の負担軽減になった」、「送迎時の安全が確保された」、「乗る度に100円玉を用意する手間がいらず、朝の忙しい時に便利」というような感想をいただいています。

まだご購入でない方は、お早めにご購入ください。

- | | |
|--------|---|
| 1 申込期間 | 3月15日(金)～4月12日(金) |
| 2 有効期間 | 平成31年4月1日～平成32年3月31日 |
| 3 金 額 | 20,000円（税込） |
| 4 申込場所 | 役場総務課（平日：8：30～17：15） |
| 5 その他 | <ul style="list-style-type: none">・対象者は、<u>高校・大学・専修・各種学校の生徒</u>です。・申込の際、<u>印鑑と学生証または合格通知書（写し可）</u>をご持参ください。・平成30年度に定期券を購入された在校生で、学校の変更（転校等）がない場合は、新たに<u>学生証の提示は不要</u>です。・新入生の方は、<u>合格通知書または学生証（写し可）</u>をご持参ください。 |

その他、福祉定期券やたんぽぽ号・福祉タクシー共通チケットの販売も行っています！ぜひご利用ください。

お問い合わせ 木祖村役場 総務課 ☎36-2001



マナビー通信きそ



4月号
木祖村教育委員会
木祖村公民館
TEL: **36-3348

平成31年度 公民館講座参加者募集

木祖村公民館では下記の講座を開催します。『自分探しの心』を持ち続けることがいつまでも生き生きと暮らす秘訣だと思います。そんな生き方のお手伝いをする公民館講座に、多くの方の参加をお願いします！

やらまい会

開催時間：午後2時30分～午後4時
※開催時間は内容によって変更あり。開催場所は講座によって変わります。

	開催日	内容
1	4月	音楽教室 ～歌って元気はつらつ～
2	6月	県内研修 ～安曇野市美術館巡り～
3	7月	ふるさと発見講座 ～木祖村130年の歴史を学ぶ～
4	8月	物づくり体験 ～お六櫛作り～
5	9月	ふるさと発見講座② ～木祖村130年の歴史を学ぶ②～
6	11月	県内研修② ～東信小踏樓古園～
7	12月	物づくり体験② ～クリスマスアート～
8	12月	物づくり体験③ ～しめ飾り作り～
9	2月	物づくり体験④ ～松本てまり～
10	3月	ふるさと発見講座④ ～お宝マップ作り～

陶芸教室

陶芸品で
ステキな住空間づくり

対象者：村内在住の方（年齢不問）
※初心者の方も大歓迎
開催時間：午後7時～午後9時
開催場所：木祖小学校図工室
参加費：一人3,000円（材料費込）
全11回予定。自分だけの作品を作りましょう！

英会話講座

内容：外国人観光客の方を見かけた際に使える英会話を学びます。簡単な英会話から練習して、英語の苦手を無くしていきましょう！

時間：午後6時30分～午後8時

定員：10名

場所：藪原宿にぎわい広場 笑ん館

ミニ盆栽教室

内容：全5回のコースで自分だけのミニ盆栽を制作。

定員：10名

場所：村民センター

ユリづくり教室

内容：休耕しているビニールハウスを借りて、球根の植付から花の切り取りまでみんなでユリ栽培に挑戦してみましょう！

場所：翁像行夫さんビニールハウス

手話入門講座

内容：あまり馴染みが無い手話ですが、誰でも親しみが持て手話に対する理解を深められるよう、簡単な手話を学びます。

場所：村民センター

こめ作り体験

内容：田んぼを借り、1からこめ作りを行ないます。すくすく倶楽部共催で子ども達にも参加してもらい、米の作り方を学ぶ機会を設け、出来上がった米を使って餅つき大会も予定しています！

※講座の詳細は別途通知を行います。

すべての講座が木祖村健康ポイント事業の対象となります。

★お申し込みは公民館事務局(TEL: **36-3348)まで

1年を通して申し込み可能ですが、年度当初の申し込みは、4月12日(金)までをお願いします。

源流スポーツ大学2019



木祖村教育委員会
木祖村公民館
TEL **36-3348

マナビー
通信合併号！

今年度も教育委員会・公民館主催で運動やスポーツをする為の個々の体づくりや運動をする機会の提供を目的に【源流スポーツ大学】を下記の内容で開催します！

お気軽にお申込みいただき、体を動かすことが習慣となるよう共に明るく元気な体づくり、健康な体づくり、そして楽しい仲間づくりを目指しましょう！

男性の参加者が少ない状況です。多くの男性の方のご参加をお待ちしております。

◎ 教室詳細案内 ◎

☆印は運動の強さを表します。(あくまでも目安です)
★印が多いほど運動量の多い運動になります。

4教室どれだけ参加しても1,500円です。(※水中運動教室は別途参加料が必要となります。)

◇シェイプアップ教室◇全10回 ★★★★★

余分な脂肪は生活習慣病をはじめとする様々な病気の要因になることがあります。

「有酸素運動は身体にいい」といわれますが、ただ運動してもなかなか脂肪は燃えません。効率のいい運動で脂肪を燃やし、日頃のストレスを発散させましょう。

開催日 4/18(木)、25(木)、5/9(木)、30(木)
6/6(木)、13(木)、20(木)、27(木)
7/4(木)、18(木)

時間 午後7時30分～午後8時30分
場所 社会体育館



◇体力アップ教室◇全10回 ★★★★★8月～開催!

個人の能力に応じた運動を取り入れながら体力全般をバランスよく増進させます。日頃、走ったり歩いたりしている人も、これからという人も満足できる内容です。

8月頃に再度募集しますが、今回申込みも可能です。

開催日 8/22(木)、29(木)、9/5(木)、12(木)、19(木)
26(木)、10/3(木)、10(木)、17(木)、24(木)

時間 午後7時30分～午後8時30分

場所 社会体育館
(10/10のみ2F卓球室)



◇ヨガ教室◇全10回 ★☆☆☆☆ 定員30名

ちょっと一息ヨガでリフレッシュ
毎年人気のあるヨガ教室。今年度もリフレッシュの目的で開催します。定員制なので、お早目にお申し込みください。

開催日 5/8(水)、22(水)、6/5(水)、19(水)
7/3(水)、17(水)、8/7(水)、21(水)
9/4(水)、18(水)

時間 午前10時00分～午前11時00分
場所 社会体育館2階卓球室



◇エアロビ教室◇全10回 ★★★★★

ここ数年開催し始め、参加者に好評の教室です。体を動かし気持ちいい汗を流しましょう!

開催日 5/8(水)、22(水)、6/5(水)、12(水)、7/10(水)
7/24(水)、8/7(水)、21(水)、9/4(水)、18(水)

時間 午後8時00分～午後9時00分

場所 小学校体育館



◇水中運動教室◇全20回 ★★★★★ 定員9名

主には水中でのウォーキングとなります。足・腰が悪い方でも水中運動ですので負担無く運動ができます。プールまでの送迎付きとなるので、定員制となります。(申込順とさせていただきますので定員に達し次第申込を締め切らせていただきます。)

※ 開催日は全て金曜日となります

開催日 (前期) 4/19、4/26、5/10、5/17、5/24、5/31、6/7、6/14、6/21、6/28

(後期) 10/4、10/11、10/18、10/25、11/1、11/8、11/15、11/22、11/29、12/6

時間 10:30～11:30 (送迎あり)

場所 木曾町温水プール
参加料 1回600円 (参加料について前期・後期ごと終了後に一括納入とさせていただきます。)



◇トレーニングジム体験&インボディー測定◇

全2回 定員9名

★★★★☆～★★★★★ (個人的に違います)

体験コースとなります。春に筋力の測定やトレーニング体験をし、秋までの間は自分でジムに通ってもらいトレーニングをしてください。再度秋頃にどれだけ筋力が上がったかを測定します。不足している筋肉をトレーニングし、丈夫な体づくりをしましょう

(申込順とさせていただきますので定員に達し次第申込を締め切らせていただきます。)

開催日 1回目 5/19(日)
2回目 10/6(日)

時間 11:00～12:00 (送迎あり)

場所 木曾町トレーニングジム
参加料 無料



※申込期限 **4月10日(水)まで** (年度途中でも随時申込み可能!)

※申込先 教育委員会事務局 電話 **36-3348

※その他 申込時に希望する教室、氏名、自宅電話番号をお知らせ下さい。

申込いただいた後、参加者へは改めて詳細を通知します。

ごみゼロ運動のお知らせ

例年行っております『ごみゼロ運動』を実施します。地域の美化活動に皆様のご理解ご協力をお願いします。

実施日 4月14日(日) 午前6時30分から (地区により、実施日が変更となる場合があります。)

実施区域 村内全域…各自治会区域及び河川敷、県道、村道等(国道は歩道のみ)

- 実施方法**
- 各家庭より1名以上の参加をお願いします。
 - 自治会ごとに地区内の清掃をお願いします。
 - 河川敷についても、各区数名出ていただき実施してください。

ごみ集積場所

吉田地区	林業会館
菅地区	2区向村橋付近、菅公民館、菅北部集会所、4区公会所、スキー場ミニサービスステーション
藁原地区	村民センター駐車場県道側、社会体育館前、上獅子屋台小屋前、藁原生活改善センター
小木曽地区	ねぎや(12区公会所)、13区公会所、十王ごみステーション、15区公会所 奥峰リゾート休憩所、17区公会所、小木曽北部公民館、柴原生活改善センター

注意事項

- ごみ袋は各世帯へ1枚ずつ配布します。
- 燃えるごみ・びん類・缶類の3種類に分別してください。
- 環境美化活動ですので、家庭のごみは出さないでください。
- 道路筋の作業は危険ですので車など特に注意してください。
- 河川の作業については、増水時は中止してください。
- 粗大ごみ、タイヤ、バッテリー、家電4品目(テレビ、冷蔵庫、洗濯機、エアコン)等の不法投棄がある場合は役場までお知らせください。

狂犬病予防注射のお知らせ

犬を飼育されている方には、犬の登録と毎年1回の狂犬病予防注射が義務付けられています。春の集合注射日程は次のとおりです。

日程 5月23日(木)

保健センター	9:00~9:25
林業会館	9:35~9:45
菅公民館	9:55~10:05
小木曽北部公民館	10:25~10:35
奥峰リゾート休憩所	10:45~10:55
老人福祉センター	11:05~11:20
藁原生活改善センター	11:30~11:40
青年の家	11:50~12:00

5月31日(金)

保健センター	13:30~13:45
林業会館	13:55~14:05
菅公民館	14:15~14:25
小木曽北部公民館	14:45~14:55
老人福祉センター	15:05~15:15
訪問注射	

料金 予防注射2,950円 + 交付手数料550円
= 3,500円

登録の場合…登録手数料 3,000円が別途必要です。

※昨年と時間が変更になっていますので、時間をご確認の上、お越しください。

※訪問注射は2日目(5月31日(金))のみとなります。

ご希望の場合は、事前に役場までご連絡ください。手数料1戸当り2,000円追加になります。

※登録済みの飼主の方は、ハガキを持参してください。

木祖村役場 住民福祉課 環境衛生係 ☎36-2001

平成31年度の国民年金保険料額について

国民年金の保険料は毎年改定されます。

平成31年度は前年より70円引き上げられ、次のとおりです。

平成31年度 国民年金保険料 月額 16,410円

毎月の保険料は、毎年4月上旬に日本年金機構から送付される「納付書」で翌月末までに納めます。納入窓口は金融機関（ゆうちょ銀行を含む）またはコンビニエンスストアとなっています。

国民年金保険料は口座振替がお得です

国民年金保険料の納付には、口座振替をご利用いただけます。

口座振替をご利用いただくと、保険料が自動的に引き落とされるので金融機関などに行く手間が省けるうえ、納め忘れもなく、とても便利です。

また、口座振替には、当月分保険料を当月末に振替納付することにより月々50円割引される早割制度や、現金納付よりも割引額が多い6か月前納・1年前納・2年前納もあり、大変お得です。

口座振替をご希望の方は、納付書または年金手帳、通帳、金融機関届出印を持参の上、ご希望の金融機関、年金事務所または役場までお申し出ください。

保険料の納付が困難な場合、免除の申請が必要です

所得が少ないときや失業された等により国民年金の保険料を納めることが経済的に困難な場合、申請して承認をうけることによって保険料の全部又は一部が免除される「免除制度」があります。

保険料を未納のままにしておくと将来の受給額が減額されたり、年金そのものを受け取れなくなることもありますので、ぜひ免除制度をご活用ください。

詳しくは、役場住民福祉課又は松本年金事務所（0263-32-5821）までお問い合わせください。

統一地方選挙のお知らせ

この4月は統一地方選挙が行われます。皆さんの一票は明日の社会を決める大切な一票です。棄権することなく、投票に出かけましょう。あなたの一票が子どもたちの未来へつながります。

選挙期日は下記のとおりです。投票時間は午前7時から午後7時、投票場所は村内6箇所の投票所です。事前に郵送された『投票所入場券』をご持参ください。

投票日当日、外出の予定がある方は期日前投票で投票をお願いします。期日前投票は午前8時30分から午後8時まで役場村民ホール（正面玄関右側）で受付けています。

長野県議会議員一般選挙

告示日：3月29日(金) 期日前投票：3月30日(土)～4月6日(土) 投票日：4月7日(日)

木祖村議会議員一般選挙 立候補届出書類事前審査

日時 4月9日(火)
午後1時30分～午後3時

場所 役場2階大会議室

木祖村議会議員一般選挙

告示日 4月16日(火)
立候補受付 午前8時30分～午後5時
期日前投票 4月17日(水)～20日(土)
午前8時30分～午後8時
投票日 4月21日(日) 午前7時～午後7時

平成29年度

統一的な基準による財務書類を公表します

平成29年度の決算状況にあわせて財政状況の一層の透明性を確保するため、「新地方公会計制度」に基づき①貸借対照表、②行政コスト計算書、③純資産変動計算書、④資金収支計算書の4表を作成しました。

財務諸表を作成することで、単年度の収支決算報告では把握することが出来なかった、長年の行政活動の結果として形成された資産の状況、その財源となった資金の調達状況などを明らかにすることができます。これらは木祖村の財政運営における貴重な資料となるとともに、村民の皆様に対して、新しい視点からの財政状況の提供を可能にしました。

- (1)対象とする会計範囲は、普通会計としました。したがって、村営水道特別会計などの事業会計は含まれていません。
- (2)作成基準日は、会計年度の最終日（3月31日）です。ただし、平成30年4月1日～5月31日までの出納整理期間の収支は、基準日までに終了したものとして処理しています。

村の普通会計「財務4表」からのポイント

- 本村の総資産は180億5,211万円でその86.3%が公共建物、道路、橋等の有形固定資産
- 資産形成のための現世代が負担した比率は83.5%
- 将来世代負担が必要な負債合計は29億8,228万円（16.5%）
- 村民1人当たり^{*1}の資産は約617万円、負債は約102万円
- 経常行政コスト27億270万円 うち受益者の負担は3.4%、残りは村税などで補っています。
- 村民1人当たりの経常行政コスト（行政サービスに係る経費）93万円
- 純資産（資産から負債を差引いた額）は平成28年度に比べ1億1,295万円（0.7%）増加
- 基礎的財政収支（プライマリーバランス）^{*2}は1億1,173万円の黒字

※1 人口は、H30.4.1現在住民基本台帳人口（2,925人）による。

※2 基礎的財政収支（プライマリーバランス）

村債などの借金を除いた歳入と、過去の借金の元利償還金を除いた歳出の差のこと。赤字になると借金をしなければ必要な事業を行うことができないという状態

主要財政指標（普通会計）

	平成28年度	平成29年度	
	木祖村	木祖村	
財政力指数	0.35	0.34	市町村の財政力を示す指数で、「1」あるいは「1」を超えるほど、財政力に余裕があるとされている。地方交付税の規定により算出した「基準財政収入額」を「基準財政需要額」で除した数値の3年間の平均をいう。
経常収支比率	79.8	83.1	財政構造の弾力性（余裕）を示すもの。歳出のうち人件費や物件費、公債費など毎年必ず支払う経費を「経常経費」という。また、村税や地方交付税など毎年常に入ってくる財源を「経常一般財源」といい、使い道が自由な経常一般財源から経常的経費に当てられる割合が「経常収支比率」となる。70%以下が望ましい。
実質公債費比率	5.6	5.9	平成18年度から導入された新しい財政指標。従来の起債制限比率の算定においては対象とされていなかった公営企業会計の公債費に充当した繰出金や、一部事務組合の公債費に係る負担金等を含め、実質的な公債費が標準的な財政規模に占める割合を示したもの。18%以上は起債許可が必要となる。
将来負担比率	—	—	財政健全化法で新たに規定された指標で、標準財政規模に対する将来負担すべき実質的な負債（債務）の割合。普通会計の地方債残高など確定している債務のほか、退職金引当金額など予定される債務、地方公社や第三セクターに係る債務補償など偶発的な債務までも含まれる。

①貸借対照表（バランスシート）

村が住民サービスを提供するために現在保有しているすべての財産（資産）に対し、今後、将来世代が負担する債務（負債）と、現在までの世代が負担してきた財産（純資産）を表す財務書類です。

左側（借方）に資産、右側（貸方）に負債と純資産を表示し、左右の金額が一致することから「バランスシート」と呼ばれています。

平成30年3月31日現在（単位：千円）

資産の部（村が保有する財産）	
1 固定資産	16,530,006
(1) 有形固定資産（土地・建物等）	15,577,930
事業用資産	8,597,717
インフラ資産	6,898,964
物品	81,249
(2) 無形固定資産（ソフトウェア等）	0
(3) 投資その他の資産	952,076
投資及び出資金	101,952
投資損失引当金	0
長期延滞債権	5,226
長期貸付金	108,530
基金（その他基金）	737,122
その他	0
徴収不能引当金	△ 754
2 流動資産	1,522,108
(1) 現金貯金	60,024
(2) 未収金	4,810
(3) 短期貸付金	11,470
(4) 基金（財政調整基金・減災基金）	1,445,842
(5) 徴収不能引当金	△ 38
資産合計	18,052,114

負債の部（将来世代が負担する金額）	
1 固定負債	2,591,237
(1) 地方債	2,203,232
(2) 長期未収金	0
(3) 退職手当引当金	388,005
(4) 損失補填等引当金	0
(5) その他	0
2 流動負債	391,045
(1) 1年以内償還予定地方債	359,801
(2) 未払金	0
(3) 未払費用	0
(4) 前受金・前受収益	0
(5) 賞与等引当金	25,510
(6) 預り金	5,734
(7) その他	0
負債合計	2,982,282

純資産の部（現在までの世代が負担した金額）	
固定資産等形成分	17,987,318
余剰分（不足分）	△ 2,917,486
純資産合計	15,069,832
負債・純資産合計	18,052,114

②行政コスト計算書

4月1日から翌年3月31日までの1年間の「経常的に計上される行政サービスに係る費用」と「使用料などの行政サービスの直接の対価として得られた収入」を対比させた表です。

性質別行政コスト項目	
経常費用	2,794,384
業務費用（人件費・物件費等）	1,763,890
移転費用（補助金・社会保障等）	1,030,494
経常収益（使用料・手数料など）	91,683
純経常行政コスト	2,702,701
臨時損失	2,104
災害復旧事業費	0
資産除売却損	1,326
投資損失引当金繰入額	0
損失補償等引当金繰入額	0
その他	778
臨時収益	0
純行政コスト	2,704,805

③純資産変動計算書

貸借対照表の純資産が1年間どのように変動したかが把握でき、現在までの世代が負担してきた部分の増減を示しています。

期首（29年度当初）資産残高	14,956,880
純行政コスト	△ 2,704,805
財源	2,224,224
税収等	2,010,355
国県等補助金	213,869
本年度差額	△ 480,581
固定資産等の変動（内部変動）	0
資産評価差額	0
無償所管換等	593,532
その他	1
本年度純資産変動額	112,952
期末（29年度末）純資産残高	15,069,832

④資金収支計算書

1年間の歳計現金（資金）の出入りを経常的収支、公共資産整備収支及び投資・財務的収支に区分し、どのような活動に資金を必要とし、その資金をどのように賄ったかを示しています。

期首（29年度当初）資産残高	238,008
当期資金収支額	
1 業務活動収支	174,771
(1) 業務収入	2,312,468
(2) 業務支出	2,137,697
(3) 臨時収入	0
(4) 臨時支出	0
2 投資活動収支	△ 305,397
(1) 投資活動収入	67,595
(2) 投資活動支出	372,992
3 財務活動収支	△ 53,092
(1) 財務活動収入	294,400
(2) 財務活動支出	347,492
期末（29年度末）資金残高	54,290
期末（29年度末）歳計外現金残高	5,734
期末（29年度末）現金預金残高	60,024

【基礎的財政収支（プライマリーバランス）に関する情報】	
収入総額	2,824,732
繰越金	△ 150,008
地方債発行額	△ 294,400
支出総額	△ 2,720,442
地方債元利償還額	362,870
財政調整基金等積立額	88,976
基準的財政収支	111,728

※基礎的財政収支（プライマリーバランス）

借入金を除く税収と、過去の借入（借金）に対する元利金を除いた歳出の差。このバランスが均衡していれば、借入に頼らない行政サービスをしていると行くことを表すが、赤字なら徐々に借金が増えていることを示す。



古畑猛さんが交通栄誉章 緑十字銀章を受章されました

木祖村交通安全協会長を平成30年4月まで12年間、木曾安協副会長を同年6月まで8年間務められた藪原の古畑猛さんが、平成31年1月17日(木)に、東京都文京区において、交通栄誉章緑十字銀章を受章されました。

古畑さんは、受章報告に唐澤村長を訪れ、「章の重みに身が引き締まる思い。これからは交通安全活動に携わりたい。」と決意を語っていただきました。



「すくすく倶楽部2018 ケーキ作り&閉講式」を開催しました

2月23日(土)に平成30年度最後のすくすく倶楽部で「ケーキ作り&閉講式」を開催しました。出来上がったケーキの試食が終わった後にはビンゴゲームを行い楽しい時間を過ごしました。今年度のすくすく倶楽部の登録者数は小学生100名、中学生8名で、延参加児童・生徒数は1,000人を超える多くの参加をしていただきました。



木祖村議会 「むらづくり講演会」を開催しました

3月3日(日)に村民センターで「むらづくり講演会」を開催しました。

新潟県立大学国際地域学部の田口一博准教授を招き、「村づくりの中での議会の役割」についての講演をしていただき、村民等100人余りが参加し「議会の場で住民の声を聞き、どの政策を優先的にやるかを判断するのが議会の仕事」や「志のある若い人が議員になって生活できる金額を出すことも考えるべきだ」等の話をしていただきました。

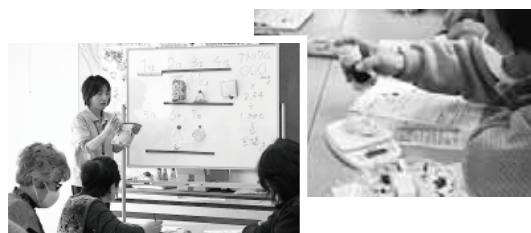


「らくらく適塩教室」が開催されました!

減塩=病気・我慢ということではなく、適切な塩分量を知って、楽な気持ちで日々の生活の改善につなげていただくという教室で、今年で4年目を迎えます。今回は、男女合わせて26名の方の参加がありました。

尿検査から1日に摂取している食塩量を推定する検査では、1回目の平均が9.4gでしたが2回目は8.9gと、0.5gの減塩で、13人の方が下がりました。

最終回の3月11日(月)は、色々な醤油の容器を使って、豆腐にかける塩分量を確かめたり、加工食品に含まれる塩分量のクイズで、楽しく“塩”についての意識を高めました。





税の窓口

平成31年度村税等の納付について

平成31年度村税等の納付については下記の一覧表のとおりです。

口座振替をご利用の方は原則各納付月の25日（土・日曜日、祝日の場合は翌日）に振り替えを行いますので残高の確認をお願いします。口座振替は、八十二銀行、長野銀行、松本信用金庫、木曾農業協同組合、長野県労働金庫及びゆうちょ銀行で取り扱っており、手続きは役場または各金融機関窓口で行えますのでご利用ください。

なお、年金受給者で住民税、国民健康保険税、後期高齢者医療保険料が特別徴収となる方は年金から天引きされます。

○平成31年度 月別納付税目等一覧表

内容 月	税 目					納 期 限 等			住民税・国保・ 後期高齢保険 特別徴収 (年金天引き)
	固定資産税	住 民 税	軽自動車税	国民健康 保険税 (普通徴収)	後期高齢者 医療保険料 (普通徴収)	納 付 書	□ 座 振 替		
							定期振替	*再振替	
4月	第1期分			第1期分		5/7	4/25	5/10	4/15
5月			全期分	第2期分		5/31	5/27	6/10	
6月		第1期分		第3期分		7/1	6/25	7/10	6/14
7月	第2期分			第4期分	第1期分	7/31	7/25	8/13	
8月		第2期分		第5期分	第2期分	9/2	8/26	9/10	8/15
9月				第6期分	第3期分	9/30	9/25	10/10	
10月		第3期分		第7期分	第4期分	10/31	10/25	11/11	10/15
11月				第8期分	第5期分	12/2	11/25	12/10	
12月	第3期分			第9期分	第6期分	固定 12/25 国保 1/6	12/25	1/10	12/13
1月		第4期分		第10期分	第7期分	1/31	1/27	2/10	
2月	第4期分			第11期分	第8期分	3/2	2/25	3/10	2/14
3月				第12期分	第9期分	3/31	3/25	4/10	

* 「再振替」とは定期振替日に引き落としができなかった場合、再度引き落としを行う日です。

固定資産税について

平成31年度の固定資産税の納税通知書は4月上旬に発送されます。

固定資産税は、毎年1月1日（「賦課期日」といいます。）に土地、家屋、償却資産（これらを総称して「固定資産」といいます。）を所有している人がその固定資産の価格をもとに算定された税額をその固定資産の所在する市町村に納める税金です。

土地・家屋の所有者が亡くなったり、変わった場合は法務局で相続等の登記の手続きが必要になります。また、平成31年度の課税台帳の縦覧は4月1日(月)から5月7日(火)までの間の土日祝祭日を除く午前9時00分から午後4時00分まで役場で行います。

(縦覧できる方は固定資産税の納税者や納税管理人です。)

木祖村役場 総務課 税務係 ☎36-2001

なごやいんぷお

～木祖村名古屋総合拠点施設からの情報をお届けします～

10回目の木曽川“雪交流”実施しました★

1月31日(休)、名古屋市立白水小学校木曽川雪交流を実施しました。今回も木曽川源流に降り積もった雪約40tを運搬し、地元の関係者約60名の皆さんの御協力をいただき高さ2m、長さ20mの滑り台を作りました。

児童の皆さんは順番にソリや雪遊びを楽しみました。

この事業は名古屋市の(株)スミ設備や(有)ふうりのさと等、多くの企業や団体の皆さんの御協力をいただき、雪遊びを通じて名古屋の水源の一つである木曽川源流の里木祖村と水の大切さを学んでいただく場として実施しております。



雪の滑り台を楽しみました♪



大勢の関係する皆さんの御協力により滑り台が完成♪



矢野きよ実さんも駆けつけてくださり記念撮影♪



東海地区 木祖村人会だより

2019年新年会、盛大に開催されました☆

1月27日(日) 名古屋市内にて「東海地区木祖村人会新年会」が会員、来賓多数参加のもと盛大に開催されました。美味しい料理を囲みながら大盛り上がり！木祖村特産品が当たる抽選会も盛大に行われ、木祖村と東海地区を繋ぐ人同士楽しい交流の場となりました。



今後の予定 一緒に参加しましょう♪

- 第8回交流バスツアー 平成31年4月27日(土)
- ゴルフコンペ 平成31年5月22日(水)
- 木祖村満喫ツアー 平成31年8月24日(土)～25日(日)
- 大相撲観戦(名古屋) 平成31年7月

※新規会員を募集中です！ご希望の方は事務局までお気軽にご連絡ください♪
東海地区木祖村人会事務局 (Tel 052-680-7350)

木祖村観光協会ニュースレター

木祖村春まつり開催します♪ (一社)木祖村観光協会主催

4月27日(土) 今年も「木祖村春まつり」を開催します！

☆JR東海さわやかウォーキングの受入れ

コース：奈良井駅～鳥居峠～日野製薬工場見学～藪原宿～藪原駅
時 間：朝8時30分～受付スタート（奈良井駅）

☆東海地区木祖村人会バスツアー受入れ

午後、藪原宿場内を散策予定♪（バス1台～2台、40～60人くらい来村予定です）

☆藪原宿場内などでのマルシェ開催！（10：00～15：00頃）

宿場内などの商店や笑ん館などで、美味しい楽しい出店を予定しています！

詳しくは今後配布しますチラシや観光協会ホームページをご覧ください♪

当日、藪原町並みは歩行者が多くなりますので車両通行や駐車には十分ご注意願います。

冬のよくばりツアー開催しました♪

1月26日(土)、信州木祖村冬のよくばりツアーが開催されました。

今回は「じぶんで仕上げる木のお皿とフォークでおいしいおやつタイム」と題し、奥谷ろくろ職人工房の櫛原さんを講師にお迎えし、木製のケーキ皿とデザートフォークをクルミオイルの塗装で仕上げるワークショップに大勢の方にご参加いただきました。カエデ、クリ、ホオ…様々な樹種のいろいろなデザインのお皿のなかから自分の好きなものを選び、櫛原さんの指導のもと、自分だけの1枚を丁寧に仕上げました。木の色が変わりだんだんと艶が出てくるオイル塗りや、バーニングペン（焼きゴテ）で好き好きに絵やサインを書いたりする工程はとても楽しく、皆さん思い思いに自由な発想で自分のお皿を完成させることができました。ワークショップの後は木曾町開田高原在住の料理人である木村真理さんのリンゴのタルトを仕上げたお皿にのせて参加者全員でいただきました。今後も木祖村の美しい自然のご紹介や各事業者様と木祖村を訪れる観光客の皆様の橋渡しとなるような楽しくておいしい企画をどんどん計画していきたいと思えます。観光協会でこんな企画があったらいいなという皆様の声もお待ちしています。



皆さん、こんにちは。

地域おこし協力隊の大沢理沙です。今年の冬は例年に比べ暖かいと聞き、初めて木祖村の冬を越す私は何とか乗り越えることが出来ました。しかし一方で、雪が無いことで困る場面もあらゆるところで遭遇し木祖村の雪の必要性を感じました。雪を願う文化、深夜の行き交う除雪車の音は初めてで、ご近所さんの雪かきの音で目覚める朝でした。

春の空気が変わるのを感じ、ふと一年前の藪原駅での古畑猛さんとの会話を思い出しました。1年前の春、電車で身ひとつで引っ越してきた私ですが、古畑さんは、あのおおきな笑顔で「木祖村は桜の終着駅なんだ。僕は藪原駅を“桜の終着駅”と名付けたいんだ。」と話してくれました。ロマンチストだなと、私は忘れまいとメモをとりながら、そのあとゆっくり咲き始めた桜に春を二度、味わいました。冬を味わった今、思うことは、身に染みる冬の後の遅咲きの桜は木祖村のご褒美のようです。冬の間、内へ内へと溜め込んだ色が春の訪れと共に蘇り、ツバメたちも藪原の巣に帰ってきます。そんな季節となりました。

さてツバメの屋号看板です。

去年11月から木祖産業協同組合の職人さんと始まった屋号看板づくりですが着々と設置に向け動いております。2月上旬6羽全ての形が出来上がりました。2、3月は彫刻作業、仕上げ作業に徹しました。そして肝心の屋号名の文字は、木祖小学校、木祖中学校の子どもたちとタイアップしました。子どもたちの文字が藪原の空を舞う試みです。木祖小学校では1週間図工室を使わせて頂き、書道教室を行いました。給食を食べた後や休憩時間などふらっと子どもたちが立ち寄り、いつでも習字が出来るようにスタンバイし文字を一週間、収集しました。屋号名を口ずさみながら書く子どもたちの姿、踊る文字に、職人さんと創り上げたツバメに魂が入る工程に入ったのだと感じました。子どもたちから約250枚集めた文字の中から組み合わせ選びます。全ての文字は使えないけれど、子どもたちにとって藪原宿の屋号の制作を通して学ぶきっかけになったら嬉しいです。藪原宿の空に子どもたちの伸び伸びした文字が舞います。宿場町によって江戸側はひらがな、京都側は漢字と法則があることを湯川喜義さんが教えてくれました。藪原宿の法則は皆さんと決めていきたいです。地域の皆さん、子どもたち、鳥居峠を越えていく旅人、誰もが口ずさみやすい屋号看板になるように最後まで尽くします。暖かくなり鳥居峠へ向かう旅人の姿が増えてきました。その後ろ姿を見る度に何かコミュニケーションがお互いにとれるものが必要だなと感じます。宿場町の隠れた魅力は目を凝らせば見えてくるものがあり、宿場町に挑戦状を託された気持ちにもなります。ですがやはり藪原は藪原の良さを伝える発信力が必要であり、それはおもてなしの心のように感じます。屋号看板は視覚的に宿場町の文化を伝える大きな役目を持っており、おもてなしの心の現れとしてコミュニケーションのひとつになればと願います。おもてなしの心を感じる街道の一步目として、ツバメの屋号看板を設置します。一步目を踏み出した今、また、地域の皆様との意見交換を大切に、向き合っていきたいです。今後とも、よろしく願いいたします。

地域おこし協力隊 大沢理沙

～ツバメ型屋号看板～



江戸枝屋（蕨原5区）



藤屋（蕨原5区）



新大坂屋（蕨原7区）



南寿屋（蕨原7区）



大つたや（蕨原8区）



大銭屋（蕨原8区）

宿場町の関係が新たに生まれることを願い、蕨原宿を飛び交うツバメをテーマにした屋号看板。ツバメは人の棲む家を見つめ巣をつくりますが、眠った建物にも蕨原の文化があります。まだ利用価値のある建物として皆様に触れて頂きたいです。一步目は木曾ペインティングスとの共同企画で、24名の作家が5軒と向き合います。アートの展示会場として、ツバメの屋号看板を目印に建物に一步足を踏み入れてほしいのです。

木曾ペインティングス 「夜明けの家～寝覚めに紡ぐ宿場町の夢～」

【会期】2019年6月6日(木)～6月22日(土)

【会場】江戸枝屋（蕨原5区）・南寿屋（蕨原7区）・新大坂屋（蕨原7区）
大つたや（蕨原8区）・大銭屋（蕨原8区）

【参加アーティスト】

作家	展示場所	作家	展示場所	作家	展示場所
中沢研	江戸枝屋	藤原裕策	大つたや	金海生	大銭屋
菊地風起人	江戸枝屋	胡桃澤千晶	大つたや	坂口佳奈	大銭屋
奥谷風香 (木祖村出身)	江戸枝屋 大銭屋	谷口智美	大つたや	近藤太郎	大銭屋+野外展示
		伊藤美緒	大つたや	手塚美月	野外展示
岩熊力也	江戸枝屋・南寿屋	船井美佐	大つたや	片山初音	野外展示
池上怜子	南寿屋・新大坂屋	鬻恒太郎	大銭屋	山下勝彦	今後決定
義家麻美	南寿屋	彦坂敏昭	大銭屋	稲垣柚実	今後決定
高澤日美子	新大坂屋	新野伽留那	大銭屋	菅野由紀	今後決定
				大沢理沙	今後決定

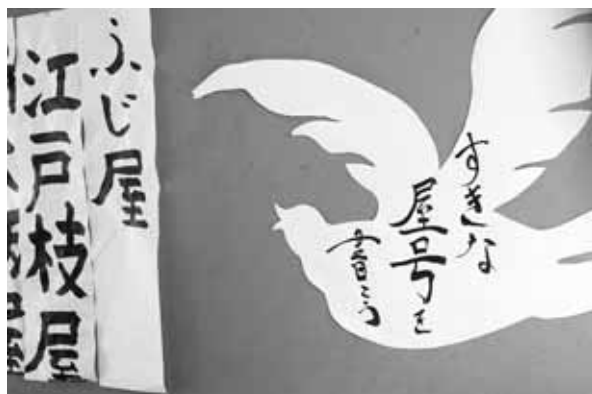
2月26日(火) 木祖中学校 1, 2年生 「屋号書道ワークショップ」

一時間の中で、黙々と書き続ける生徒たち。予想外の書く枚数に、どの文字を屋号看板に書くのか嬉しい悲鳴です。屋号看板を通し、ここで育つ若者と共に作業が出来たことに感謝します。ありがとう。



3月4日(月)～8日(金) 木祖小学校「屋号書道ワークショップ」

図工室を一週間お借りし、書道教室をしました。子どもたちが屋号を口ずさみながら、書く姿、踊る文字に、この先も屋号を呼び続けてほしいと願いました。子どもたちにとっては屋号を忘れないきっかけとなり、藪原宿に掲げられた屋号看板を見る度この日、自分も関わったことを思い出してほしいです。一週間、ありがとう。



公民館だより

平成30年度の公民館事業は本館・各分館共に村民の皆さん、関係する全ての団体、行政の皆さんのご理解とご支援をいただき、計画した事業を大過なく遂行できましたことに感謝申し上げます。一年間を通して気づいたことや反省すべきことなど課題も見えてきました。事業への参加者の減少や固定化、若い人達や男性陣の参加者が少ないこと等、要因をしっかりと究明して改善できるよう2019年度の活動に取り組んで参ります。

木祖村公民館長 勝野 次男

□ 本館

物作り体験教室 今回は壁掛けタイプのパッチワークに挑戦!!



パッチワーク作り
H31.1.9(水)



手話講座
H31.2.24(日)



簡単な手話をおぼえましょう

◆ご存知ですか木祖村のこと …… 答えは次ページ

1. 木祖村の源流図書館はどこにある？
2. 藪原宿は中山道69次の江戸日本橋から何番目の宿？

村巡り健康ウォーキング
 (NPO法人 木曽川・水の始発駅と共催)
 H30.10.30(火)



野中原の石仏群



衣更着神社の大銀杏

秋の吉田～菅大平散策



菅古道を行く



衣更着神社

□ 吉田分館

吉田林業センターに於いて38名が参加してとうじそばを食べながら楽しく交流を深め合う研修会となりました。

分館研修
 (とうじそば研修)
 H31.2.10(日)



◆ご存知ですか木祖村のことの答え 1. 木祖小学校内 2. 35番目

保育園 & 子育て支援センターだより



豆まき

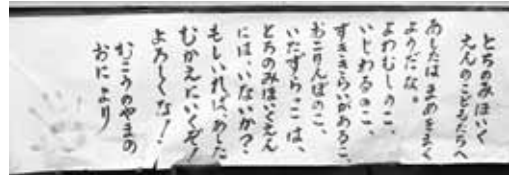
今年は、子どもたちに鬼から手紙が届き、2月1日(金)とちのみ保育園に鬼が現れました。

赤鬼、黒鬼の登場にみんなびっくりして、泣き出す子どもや保育士の後ろに隠れる子もいました。中にはみんなを守ろうと鬼に立ち向かうたくましい姿もあって、豆まきことができました。

最後は、鬼たちとも仲良くなり、みんなで一緒に「赤鬼・青鬼のタンゴ」を踊ってさよならしました。

来年もまた来るのかな…

鬼からの手紙がきたぞ～!!



鬼だぞー、おこりんぼはいないか～

入園グッズ作り

子育て支援センターでは教育委員会と共催して、『入園グッズ作り講座』を行いました。

なかなか小さなお子さんがいるとミシンを使っての作業は難しく、作り方も一人ではわからない所もあるため、「ぜひ支援センターで講座を行ってほしい」との声があがり、今年度から開催しました。



講師に村内在住の原悦子さんと小垣外郷江さんをお招きして、丁寧にご指導していただきながら、保育園に入園するまでに準備しなくてはいけない「絵本袋」や「上履き入れ」を中心に製作しました。

お子さんを支援センターで遊ばせている間に進めることができ、それぞれ素敵なグッズを完成させることができました。

入園式がとても待ち遠しいですね。

放課後児童クラブ日記

放課後児童クラブは、子どもが楽しく遊び、安心して過ごせる場所であり、お預かりした子どもを無事に保護者に引き渡すことが、私たち支援員の務めだと思い日々努力しています。

子ども達は学校であった出来事や「ここだけの話だよ。」と言いながら支援員に話し、話したことで気持ちも落ち着き、安心して遊ぶ姿が見られます。

4月から、学年も進級し又新しく1年生を迎えますが一年の成長は大きいと感じます。

児童クラブはひとつのクラスであり、低学年は高学年を見ながら学び高学年は低学年の面倒を見てあげる自然な姿があります。みなさん！一緒にクラブで過ごしてみませんか。

途中登録ができますのでいつでもご連絡ください。

木祖村教育委員会事務局 児童クラブ係 36-3348



平成30年度コミュニティ助成事業

一般財団法人自治総合センターの宝くじの社会貢献広報事業である「コミュニティ助成事業」を活用し、藪原地区の藪原祭り保存会がコミュニティ活動備品（天狗の面、長胴太鼓、太鼓台などの祭り備品）を宝くじの助成金で整備しました。



労働基準監督署からのお知らせ

<事業主の皆さまへ>

2019年4月1日から「働き方」が変わります！

- 主な労働基準改正事項は次のとおりです。
- ①時間外労働の上限規制が導入されます。
(※中小企業は2020年4月1日～)
時間外労働の上限について、月45時間、年360時間を原則とし、臨時的な特別の事情がある場合でも、単月100時間未満（休日労働含む）、複数月平均80時間、年720時間が限度となります。
- ②年次有給休暇の確実な取得が必要です。
使用者は、10日以上年の年次有給休暇が付与される全ての労働者に対し、毎年5日、時季を指定して有給休暇を与える必要があります。
- 詳しいことは…
→厚生労働省ホームページを検索
特設コーナー『「働き方改革」の実現に向けて』をクリックすると、リーフレットや様式などをダウンロードできます。

- 松本労働基準監督署
(労働時間相談・支援コーナー)へ相談
労働基準法例相談、「下請法」違反の疑いに関する公正取引委員会等への取り次ぎなどをお受けします。
☎0263-48-5693
- 長野県働き方改革推進支援センターへ相談
労働時間管理のノウハウや賃金制度等の見直し、助成金の活用などの相談（無料での企業訪問も可能）に専門家が応じます。
☎0800-800-3028

小学生～高校生のための 夏休み海外研修交流事業 参加者募集

- 参加費：36～63万円
- 対象：小3～高3の方まで
*コースにより異なる
- 研修先：イギリス・オーストラリア・カナダ・シンガポール・フィジー
- 内容：ホームステイ・ボランティア
文化交流・学校体験・英語研修
地域見学・野外活動など
- 日程：7月26日(金)～8月20日(火)
8～18日間 *コースにより異なる
- お問い合わせ：☎03-6417-9721
URL <https://www.kskk.or.jp>

木曽病院からのお知らせ

新天皇即位に伴う10連休中の外来診療について
新天皇の即位日を祝日とする法律の制定に伴い、4月27日(出)～5月6日(月)までの10日間連休になります。
当院の外来診療につきましても、休診とし救急外来のみの対応になりますが、休診期間が長期に渡るにより診療上の支障も懸念されることから、下記のとおり、外来診療を行います。

- 外来実施日
4月30日(火)・5月2日(木)
- 上記実施日の診察体制
通常の外來診療日と同様の診察体制（予定）
一部診療科は、休診（予定）です。

達者でいきいき教室

達者でいきいき教室は、全身のストレッチをしたり、筋力をつけたり、脳の血流を良くする体操を行う教室です。個人の体に合わせて行いますので、体に不安のある方も無理なく参加していただけます。

平成31年度も5月から開催予定ですので、ぜひ、ご参加してください。



膝腰元気アップ教室

膝腰元気アップ教室は、足腰の軽い筋肉トレーニングを行う教室です。足・腰・腹部の筋肉やバランス能力が向上し、若々しい体づくりに効果的です。

平成31年度も5月から開催予定です。藪原、菅、小木曽を回っていきます。また、男性だけの教室もあります。ぜひ、ご参加してください。



緊急当番医

月	日	医院名	町村名	電話	月	日	医院名	町村名	電話
4	7	池口医院	大桑村	55-2002	5	1	原内科医院	木曽町	22-2678
	14	田沢医院	木曽町	44-2008		2	芦沢医院	上松町	52-2018
	21	古根医院	大桑村	55-1188		3	古根医院	大桑村	55-1188
	28	奥原医院	木祖村	36-2264		4	田沢医院	木曽町	44-2008
	29	大脇医院	上松町	52-2023		5	池口医院	大桑村	55-2002
	30	王滝村診療所	王滝村	48-2731		6	下島医院	木曽町	22-3238
				12		奥原医院	木祖村	36-2264	
				19		王滝村診療所	王滝村	48-2731	
				26		原内科医院	木曽町	22-2678	

変更のある場合がありますので、ながの医療情報Net (<http://www.qq.pref.nagano.lg.jp>) にてご確認ください。

村民のうごき ()内は対前月比

	人口	男	女	世帯数
2月	2,906(-7)	1,355(-3)	1,551(-4)	1,121(-2)
3月	2,897(-9)	1,353(-2)	1,544(-7)	1,116(-5)

広報きそ 353号 (平成31年4月4日発行)
 編集/発行:長野県木祖村 総務課
 TEL:0264-36-2001 FAX:0264-36-3344
 ホームページアドレス: <http://www.vill.kiso.nagano.jp>
 この広報誌は、地域に優しい再生紙を使用しています